

令和2年度

市政モニターアンケート調査結果  
【もみじ谷葬斎場建替え計画について】



長 崎 市  
もみじ谷葬斎場

## 1. 調査の目的

長崎市において唯一の火葬場である「長崎市もみじ谷葬斎場」は、昭和 53 年 12 月の全面建替えから 40 年以上が経過しており、今後の建替えに向けて検討しているところです。少子高齢化の進展もあり、葬儀・供養等の形態が多様化して来ているなか、新しい火葬場に対する市民のニーズを把握するために調査を行いました。

## 2. 調査の概要

調査期間：令和 2 年 12 月 7 日 ～ 令和 2 年 12 月 21 日

送付数：229 人（郵送モニター 182 人 インターネットモニター 47 人）

回答率：78.6%（180 人）

（郵送回答 166 人 インターネット回答 14 人）

## 3. 調査結果

今回の調査では、過去 3 年間にもみじ谷葬斎場を利用したことがあるかたに利用されて感じたことをお尋ねした結果、現在のもみじ谷葬斎場が建設から 40 年以上経過していることから、「施設の古さ・老朽化」を感じる方が多いであろうと予想していましたが、今回の調査結果では、それ以外に「待合室など施設の狭隘さ」を感じている方が約 63%もいることがわかりました。

また、火葬場に求めるものとしては、「お別れの場にふさわしい静けさ」や「施設の個室化」を望む声がいずれも半数以上あったことから、故人との最後のお別れを静かに、心安らかに過ごしたいと考えているかたが多いことがわかりました。

このことから、新しい火葬場については、プライバシーに配慮した施設となるよう検討していく必要性を感じました。

火葬場の立地（建設場所）については、最も重要視する点を「市街地からの距離」、「葬儀場からの距離」、「交通機関の利便性」といった火葬場への移動（火葬場からの移動）の利便性を望むものが合計で約 80%もありました。

今後、もみじ谷葬斎場の建替えについては、今回の調査結果に加え、いろいろな意見をいただきながら検討を進めていきたいと思えます。

#### 4. 調査結果の見方

調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点第1位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても100パーセントに合致しない場合があります。

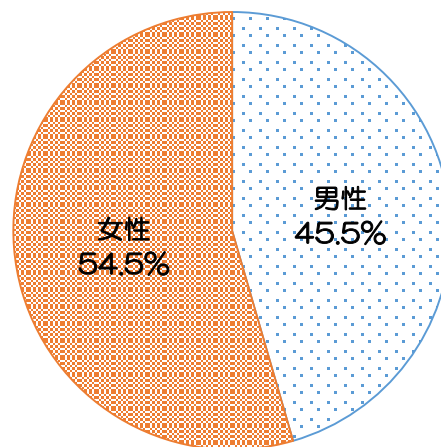
また、複数回答可とした設問においては、合計が100パーセントを上回る場合があります。

なお、回答者数の異なる問については、回答者の数を「N=〇〇人」で表現しています。

問1 あなたの性別をお答えください。

選択肢	回答者数	割合
男性	81人	45.5%
女性	97人	54.5%
合計	178人	100.0%

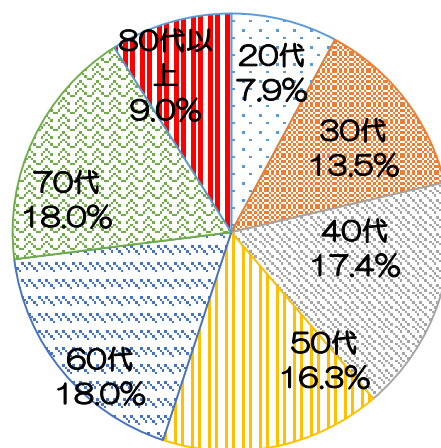
(無回答：2人)



問2 あなたの年齢を選択してください。

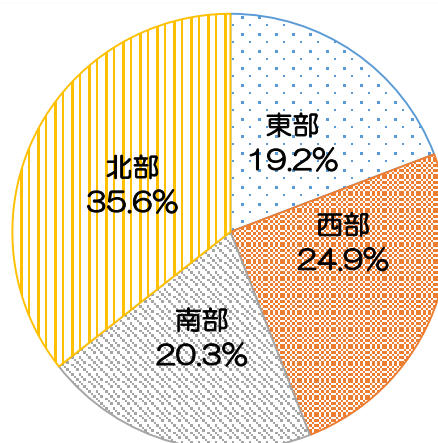
選択肢	回答者数	割合
20代	14人	7.9%
30代	24人	13.5%
40代	31人	17.4%
50代	29人	16.3%
60代	32人	18.0%
70代	32人	18.0%
80代以上	16人	9.0%
合計	178人	100.0%

(無回答：2人)



問3 お住まいの町名を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
東部	34人	19.2%
西部	44人	24.9%
南部	36人	20.3%
北部	63人	35.6%
合計	177人	100.0%



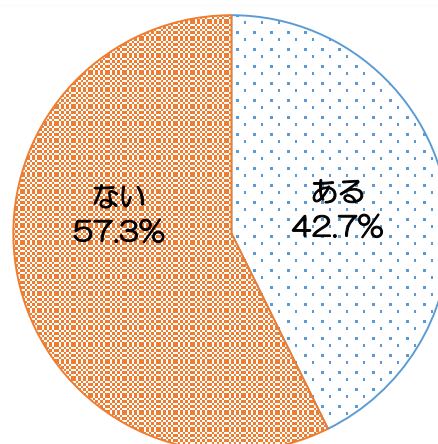
(無回答：2人 無効回答：1人)

※ご記入いただいた町名をもとに、東西南北に分けて集計しています。

問4 過去3年間にもみじ谷葬斎場を利用したこと(来たこと)がありますか。

(当てはまるもの1つ回答)

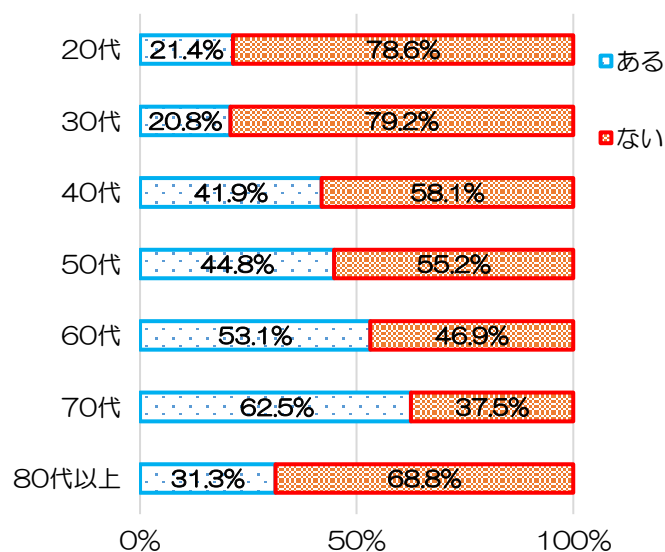
選択肢	回答者数	割合
ある	76人	42.7%
ない	102人	57.3%
合計	178人	100.0%



(無回答：2人)

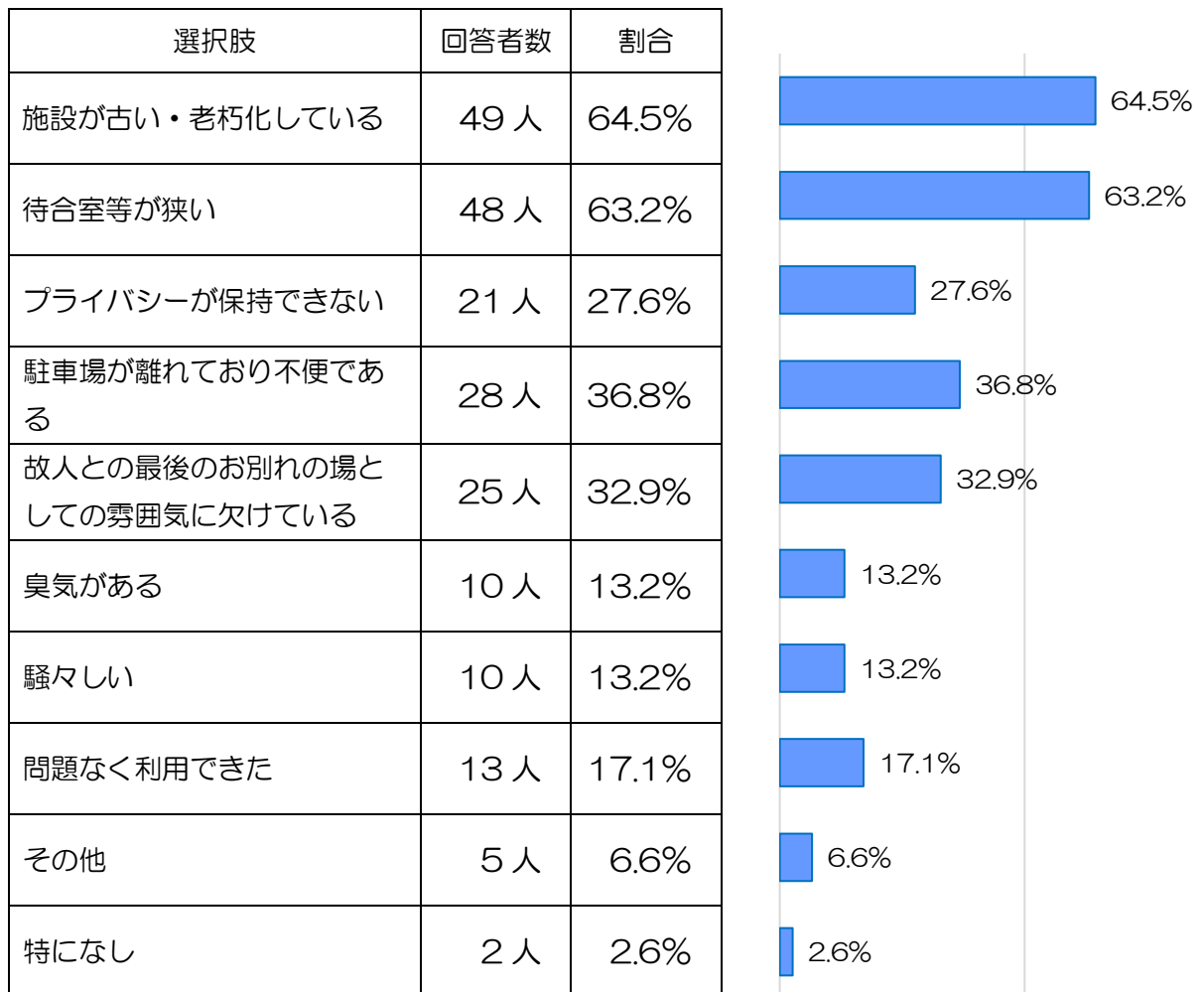
〈年代別〉

	ある	ない	合計
20代	3人	11人	14人
30代	5人	19人	24人
40代	13人	18人	31人
50代	13人	16人	29人
60代	17人	15人	32人
70代	20人	12人	32人
80代以上	5人	11人	16人
合計	76人	102人	178人



過去 3 年間にもみじ谷葬斎場を42.7%のかたが利用されていることが分かりました。また、若い世代ほど利用する機会が少なく、60代、70代は半数以上のかたが利用されていることが分かりました。

問5 問4で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。利用されて（来られて）感じたことは何でしたか。（複数回答可）



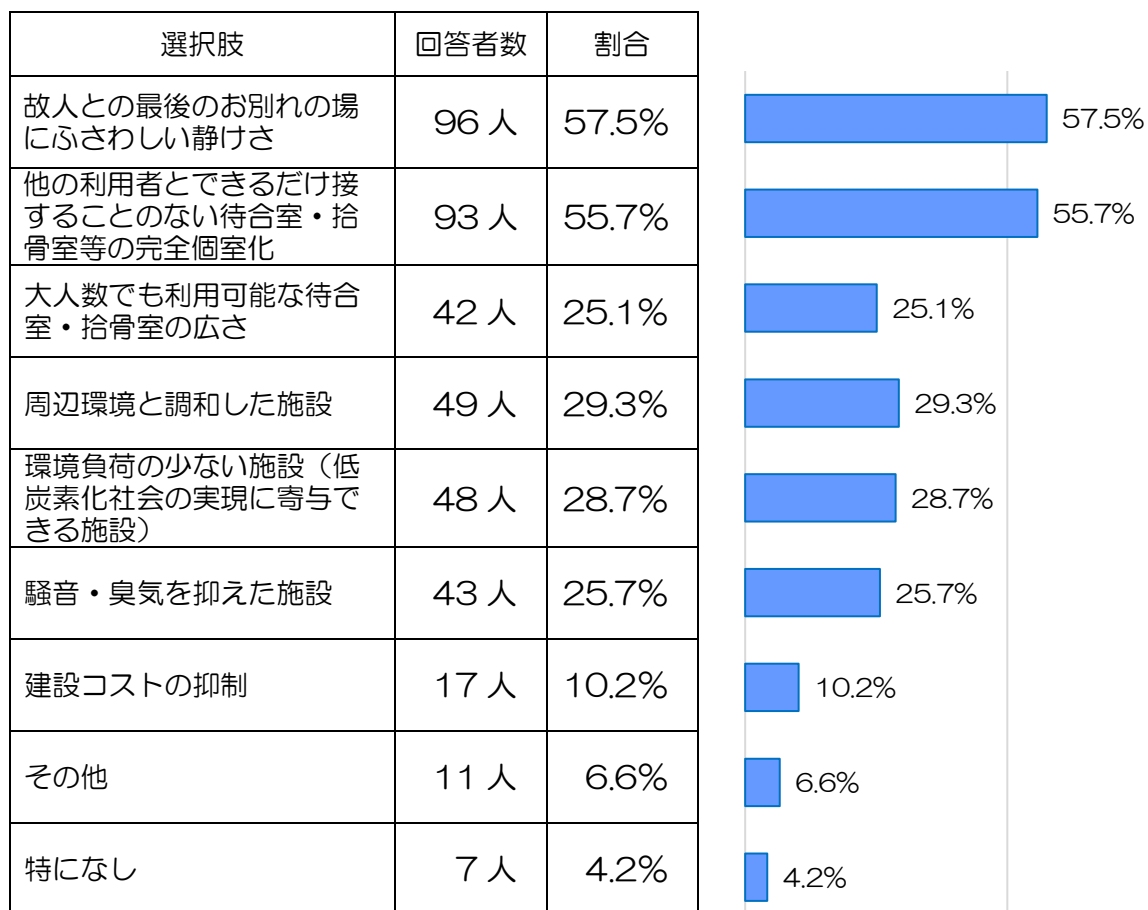
（回答者数：76人 有効回答数：211）

※「その他」の意見

- ・老朽化して無いとは言えないが、仕方がない事だと思う。
- ・開放感がないので気分が増々暗くなる。
- ・新しくしてほしい。
- ・待合室が入り込んでいて迷う。
- ・売店。

過去 3 年間にもみじ谷葬斎場を利用されたかたは、「施設が古い・老朽化している」「待合室等が狭い」と感じたかたの割合が高いことが分かりました。また、「待合室が狭い」と感じたかたの割合も高くなっていることから、ゆとりある施設を求められていると感じました。

問6 火葬場に求める点はどのような点ですか。(3 つまで回答可)



(回答者数：167人 有効回答数：406 無回答：7人 無効回答：6人)

※「その他」の意見

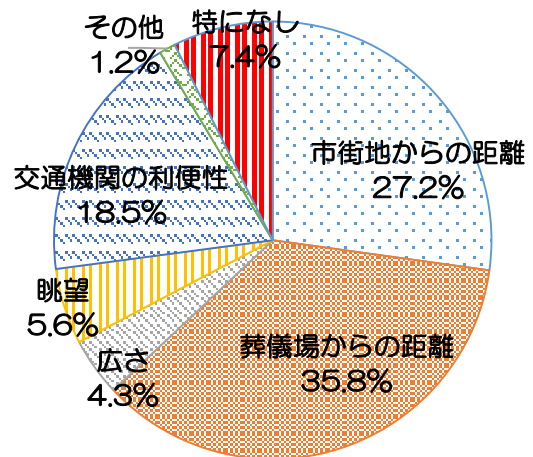
- ・火葬場のイメージが暗いので、火葬場近くの住民に対して、メリットのある施設であることを望む。
- ・現在、コロナ禍で人数制限や飲食の制限があるが、利用してみると、これで十分だと思われ、十分に満足した。
- ・1 部屋に畳とテーブルがあると嬉しいです。足の悪い年よりはテーブルがいりますが、ずっと座ってられない年寄りもいるから畳も欲しい。
- ・お茶したり、軽い食事ができる店舗があればいい。

- ゆったり落ち着ける待合室。
- 完全バリアフリー化、多目的トイレ。
- 故人との別れを悲しむだけではなく周りと思い出話ができる環境。
- 散骨方法の多様化に対応した施設（風・海洋・拾骨・埋葬など）。
- 畳部屋の設置。
- 短時間で終わらせたい。
- 福岡の火葬場へ行き驚きました。悲しみが癒される風景が各部屋から見え、気分が良くなりました。

火葬場に求める点についての設問については、「故人との最後のお別れの場にふさわしい静けさ」、「他の利用者とできるだけ接することのない待合室・拾骨室等の完全個室化」が多い結果となりました。

問7 火葬場の建設場所に最も重要視する点は何ですか。（当てはまるもの1つ回答）。

選択肢	回答者数	割合
市街地からの距離	44人	27.2%
葬儀場からの距離	58人	35.8%
広さ	7人	4.3%
眺望	9人	5.6%
交通機関の利便性	30人	18.5%
その他	2人	1.2%
特になし	12人	7.4%
合計	162人	100.0%

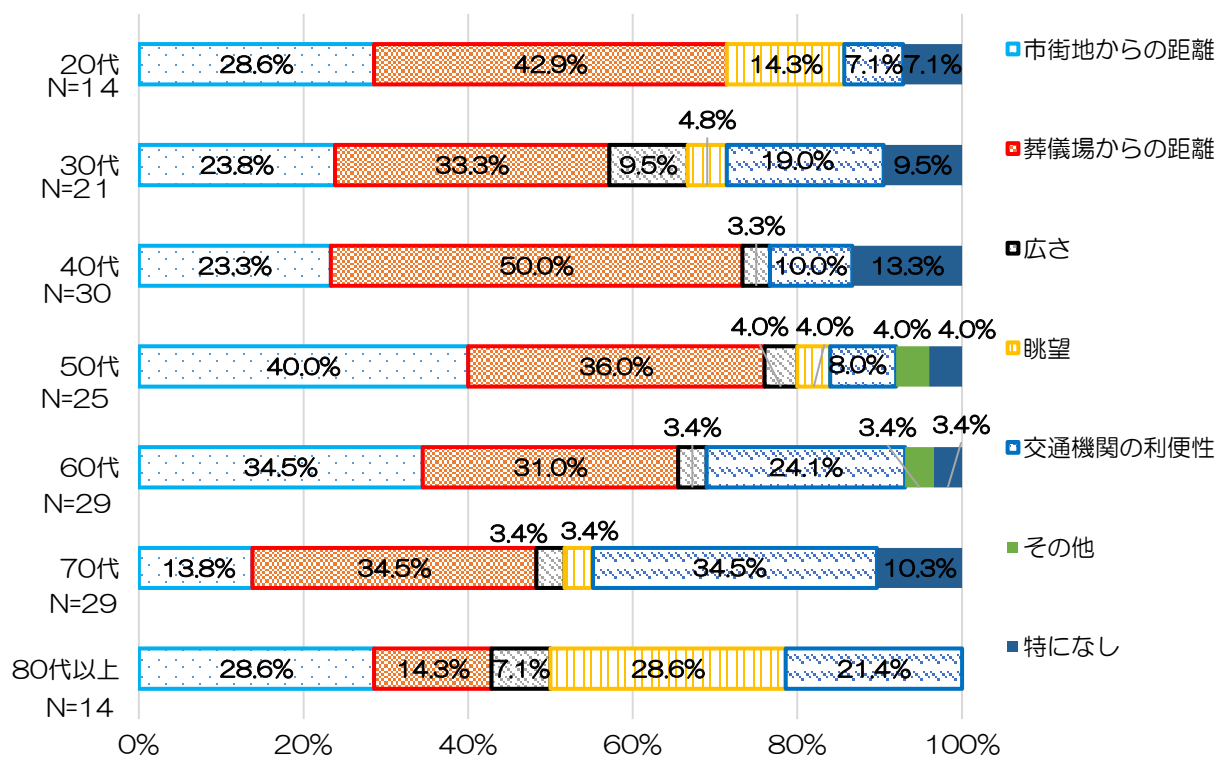


（無回答：9人 無効回答：9人）

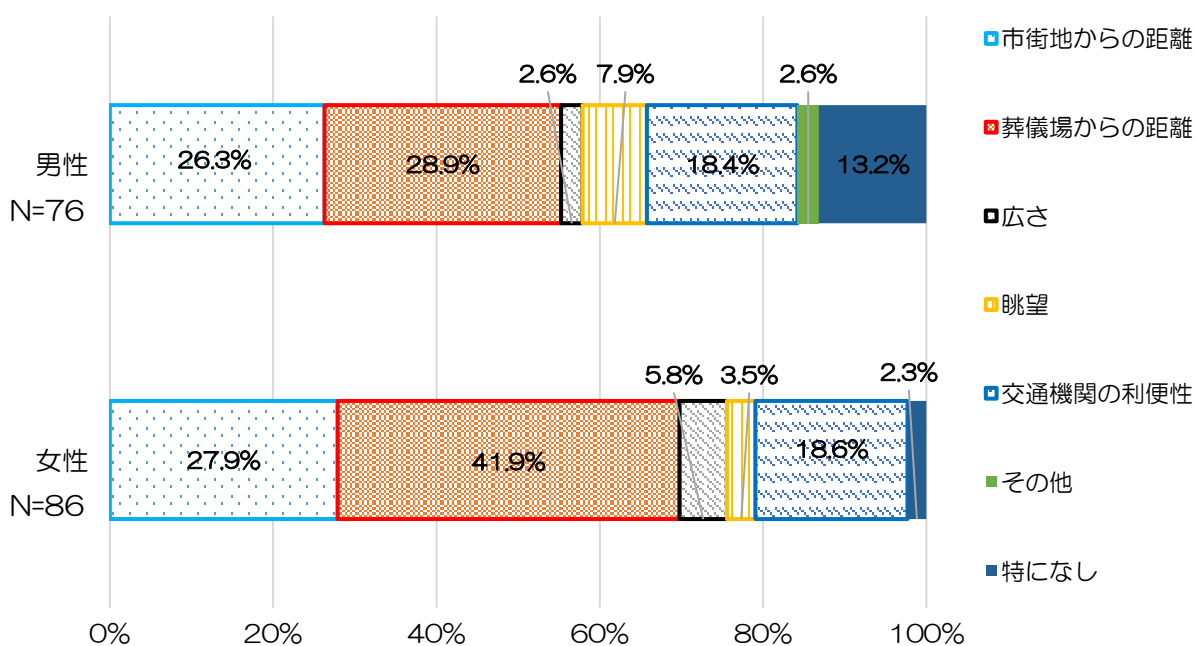
※「その他」の意見

- 多少市街地から遠くても、周辺の住民や環境に影響を与えない場所が適当だと思う。
- 静かな場所がよい。

〈年齢別割合〉



〈性別割合〉



火葬場の建設場所に最も重要視する点について今回の調査においては、「葬儀場からの距離」が最も多く、次に「市街地からの距離」、「交通の利便性」が多い結果となりました。このことから、火葬場を利用されるかたの多くは、火葬場への移動の利便性を求めていることがわかりました。



## 【火葬場に対する意見】

問8 その他火葬場についてのご意見があれば自由にご記入ください。

- どんどん人口は少なくなってきているので、華美で豪華な施設などは望みません。
- バリアフリーをなるべく取り入れてほしい。
- 高齢者の親戚などの参加があるため、駐車場は近い方が良い。
- もみじ谷に行ったことがないのでなんととも言えないが、火葬から納骨という一般的な方法から自然葬などと多様化しているとよくTVで見たり、店を見たりする。それらに対応した眺望や場所に対応した火葬場があっても良いのかなと感じる。
- よく近所の人達の反対がありますね。よく説明会をしていずれば皆が使う場所ですから、皆に喜ばれる場所にして欲しいです。明るく、開放的でやさしさを感じられる場所であってほしいですね。
- 火葬場への移動は車になるので、住宅地を避けることが大切で、少々の距離はやむをえない。
- 火葬中の待合室が色々あるとは思いますが、手もちぶさたにならないよう（会話は別として）何かしらの配慮がほしい。
- 環境汚染が気になります。
- 近隣住民の理解。
- 現在の駐車場は狭いと思います。
- 故人との別れの場にふさわしい場所であり、へんぴな場所ではなく、清潔な所、地の利の良いところであってほしい。
- 広い駐車場が欲しい。
- 高齢者が行く場合が多いと思うので、車を降りてから歩く距離が遠いとキツイと思う。
- 今まであまり利用することがなかったので特にありません。
- 今までも特にと言った感じで、しいて言うなら問5のような気持ちです。
- 山の中でいいかと。
- 市の中心部近くで周辺環境との調和した施設。
- 市街地からあまり遠くなくて、住宅や商業地に影響のない、そんな都合の良い場所があれば良いと思います。
- 市財政の健全性から限られた予算をより生産的で未来志向的な投資に向ける必要があります。火葬場に荘厳さを求めることは無駄です。癒しの場でもありません。個人に対する尊崇、別れ、哀しみはその遺された方々の個人の気持ちであり、公にその演出を求めるのはいかがでしょう。葬儀場にて別れは終わっています。
- 住宅街ではなく、ひっそりとした周りに建物が無い。駐車場が広い。時間待ちがないよう、十分な広さ。

- 場所はおみじ谷で良いと思う。今のままでそれほど不満はない。
- 食事の場（レストラン）などはそのまま継続してほしいです。売店もそのままをお願いします。
- 清潔感の高い施設。
- 祖母の火葬の時に、娘はまだ10歳位でしたが、祖母の骨を拾う前に、別の方の骨を拾っている家族の姿を見た（見えた）らしく、そのどなたかも知らない方のほうの印象が今でもはっきりと残っているといっていました。
- やはり個室であったほうが、プライバシーや感染拡大（コロナ）防止にもなるのではないかと思います。
- 待っている時間が長いので、長崎の歴史とか写真とか展示スペースがあったらと思います。
- 大きな駐車場のある静かな場所に建替えてもらいたい。
- 大型化。
- 駐車場から建物まで雨に濡れないようにしてほしい。お年寄りには階段がきついため、階段を使わなくてすむような造りにしてほしい。
- 駐車場の数が少ない。
- 超高齢化社会を迎えて、会葬者、弔問者も高齢化しています。
- バリアフリーや手すり、椅子などの気配りは必要だと思います。
- 長崎で生まれ育ったので、火葬場はこちらしか利用したことがないので、比較しようがなく、分かりませんが、市街地から近くなるので、利用は不便がないように思います。
- ただ故人を送るのにふさわしいかと言われると、葬儀場から火葬場にきた時の雰囲気の違いがあるように感じます。
- 長崎市内外の利用を外す。
- 東京の高円寺の火葬場は JR 駅から徒歩数分の所にある。住宅地の中である。「火葬場は山」の必要はない。ご参考までに。
- 同じ場所に建て替えるのであれば、周囲の自然と合わせた建物にしてほしい。（木材を使う、排気塔を隠すなど）
- 悲しみを和らげてくれるような外観・内装にほしい。
- 頻繁に行くところではないけれど、多県の人がびっくりします。
- 今の火葬場はとても冷たい雰囲気で悲しい。
- 拾骨までの時間を豊かな気持ちで過ごしたい。
- 平坦地で静かな場所、木々や花々が咲き乱れる場所を希望します。
- できれば緑に囲まれた施設であってほしい。
- 諫早市の火葬場を参考にしてほしい。
- 少し離れていても良いと思う。